

令和3年11月定例記者会見

令和3年11月1日(月)午前11時～

<主な発表項目>

○ となみーていんぐについて

令和4年度から8年度までの5年間の砺波市総合計画後期基本計画策定にあたり、先月22日(金)から28日(木)にかけて、市内4中学校区で「となみーていんぐ」を開催した。

4日間で173名の方に参加いただき、市民の皆さんのご意見をお聞きすることができた。

今回、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、参加人数を制限しての開催としたことから、当日の様子は市のホームページ(を介してYouTube)で動画配信し、11月12日(金)までご意見を受け付けている。

○ 砺波市功労者表彰式について

明日、令和3年度の砺波市自治功労者表彰、市民功労者表彰、産業奨励賞の表彰式を行い、27名(自治功労7名、市民功労者18名、産業奨励賞2名)の方々を表彰させていただく。

表彰を受けられる方々にはそれぞれのお立場で多大なご尽力とご苦勞をいただき、模範となる優れた功績を残された方々であり、心から感謝を申し上げますとともに、改めて深く敬意を表する次第です。

○ 新型コロナワクチン接種について

1回目の接種を10月31日(日)で一旦終了した。

今後、11月以降に「1回目の接種」を希望される「毎月12歳に到達する小学6年生」及び「10月までに都合により接種できなかった方」については、11月から来年2月までの期間において、原則、毎月第1・第4土曜日の午後に、11月～12月はイオンモールとなみで、1月～2月は砺波まなび交流館でワクチン接種を実施する。

2回目のワクチン接種を終えられた方のうち、8か月間以上経過した方全員を対象に3回目の追加接種を行う。追加接種の対象者は、現在、国で審議され、今月中に正式決定されることとあり、市では接種に向けた準備を進めている。11月末には、医療従事者等の接種券を送付し、その後、8か月間以上経過した方から順次接種券を送付し、接種を進めていく予定。

○ 第34回庄川ゆずまつり 生ゆず直売会について

今月13日(土)、14日(日)には、「第34回庄川ゆずまつり」が開催される。

コロナ禍での開催であることから、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策として「生ゆず」のみをドライブスルー方式で販売する。自家用車での来場をお願いし、自転車や徒歩での来場はできない。

庄川ゆずは、「庄川嵐」と呼ばれる風や冬の寒さなど、この土地ならではの気候風土の影響を受けることで、ほかの産地と比較して、表面が粗くデコボコが目立ち、果皮が厚く香りが強いのが特徴。

今年は夏から秋にかけての好天や生産者の方々の努力により、品質はおおむね良好であるが、収穫量は春の遅霜の影響もあり、平年よりやや少なめの見込みと聞いている。

○ 「チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション 2021」

ガバメントクラウドファンディングの募集について

ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を運営する、株式会社トラストバンクが提供する、ふるさと納税の適用となる「ガバメントクラウドファンディング」で、「チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション」存続を目的としたプロジェクトを開始している。

「チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション」については、例年、市の助成金のほか市民や市内事業者の皆様からの多大なるご協賛により実施している事業であるが、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大により、市内事業者の皆様も深刻な影響を受けておられることから、例年のようなご協賛のお願いが難しく、資金の調達が困難な状況にあるということで、今回、「ガバメントクラウドファンディング」を活用した資金調達を行うということです。

○ 令和4年度 砺波市当初予算編成について

別紙資料参照